



取り組みを旅客に周知

JR西日本、JR四国

新型コロナウイルス
感染防止対策

JR西日本

1月30日から駅員にマスクの着用を指示しており、今後、大阪や京都など主要駅で乗客向けに消毒液の配備を進める。

JR四国

高松駅と松山駅、徳島駅と高知駅のみどりの窓口、旅行代理店「ワープ」の「高松支店」、「松山支店」、「徳島支店」「高知支店」、「梅田支店」「坂出駅ワーププラザ」で接客にあたる社員にマスク着用を義務付け。「『新型コロナウイルス』による肺炎の拡大防止のため、きっぷの販売係員がマスクを着用させていただきます」と掲示で周知。

感染防止に向け、企業の積極的な姿勢が求められています!